

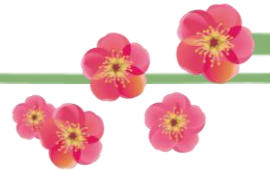


あけましておめでとうございます。

令和2年12月までの社協の取り組みをお伝えするために、事務局通信を作成しました。

コロナ禍では例年のような取り組みはできませんでしたが、地域の皆様が試行錯誤しながら取り組まれた「つながり作り」をぜひご覧ください。

コロナへの不安が尽きない令和3年の幕開けではありますが、with コロナでも、少しでも前向きになれる1年になりますように…★



## 1. 地区社協事業についてご報告

ココロンの会 秋晴れコンサート  
エフエム世田谷にてラジオ放送調整中！



平成19年から13年間、秋晴れコンサートを通して地域の皆様のために素敵な演奏を毎年奏でてくれた芦花高校吹奏楽部に、発表機会を作りエールを送るために…

コロナ禍だからこそできる新たな開催方法への挑戦（ラジオ配信）として、区社協とメディアパートナー協定を結んでいるエフエム世田谷にご相談すると、快く（赤字で）引き受けてくださり、実現に向け調整しています！

今回、1月にラジオ配信できるよう、ギリギリまで調整してきましたが、コロナ感染拡大第3波の影響から、収録自体が出来ませんでした…。

ただ、まだまだ再収録に向け調整を続けています。無事に収録ができました時には、配信日をお知らせしますので、ぜひエフエム世田谷をご視聴ください！



### その他の経過報告…

祖師谷保育園で行っていた地域の高齢者との交流事業「はびねすの会」「おひさまひろば」への協力についても、コロナの感染拡大のため中断しています。ただ、「非接触型」での交流が何かできないか、保育園とも相談しながら引き続き検討をしています。

## 2. 会費・歳末募金のご報告

今年度は、会費も歳末もコロナ感染拡大防止のため、区社協としては「戸別訪問」での集金を中止する判断となりましたが、上祖師谷地区にお住いの皆様のご協力のもと、以下の会費（9/30 現在）・歳末募金（12/4 現在）が集まりました！

この貴重な財源が来年度の地域福祉のために活用されます。沢山の皆様のご協力を頂き、ありがとうございました。

	社協会員会費	歳末たすけあい・地域支えあい募金
上祖師谷地区	201,000 円	753,000 円
烏山地域	835,573 円	831,419 円
世田谷区	12,576,384 円	6,819,006 円



**いつまでも 守りたい！**  
イキイキ暮らせるまち世田谷を！  
～歳末たすけあい・地域支えあい募金にご協力をお願いします！～

世田谷区には、高齢者の孤立予防やフレイル予防のために、いつまでもイキイキと暮らせる地域づくりを行っている「ふれあいいきいきサロン」(673 団体)や「子ども食堂」(46 団体)が活動しています。  
コロナ禍で困難をされているこれらの活動に対し、世田谷区社会福祉協議会では、「歳末たすけあい・地域支えあい募金」(以下、歳末募金)から、活動補助や施設維持費などに支出しています。コロナ禍の今、募金活動が例年通りすすむと募金が集まっておりません。皆様のご協力をお願いします。

**世田谷区で集められた歳末募金は、すべて区内の福祉事業に活用します！**

**募金期間 12/25 まで**

令和5年度 世田谷区 歳末募金 41,934,566 円

店舗よろしくお願ひいたします♪  
歳末たすけあい・地域支えあい募金についてのお問い合わせご連絡先  
\* 烏山地域社会福祉協議会事務所  
世田谷区南烏山5-18-13 モビルビル4階  
電話:5314-1891 FAX:5314-1893

## 3. ふれあいいきいきサロンのご報告



上祖師谷地区には社協の支援を受けている16団体のサロンと4団体の子育てサロンが活動しています。

コロナの影響で区の施設の利用が出来ない時期があったり、体操リーダーさんの派遣が中止(※1)になったり、使用前後の会場の入念な消毒をすることなど、運営自体も皆で悩みながらも、参加者の皆さんにとって大切な「仲間と集える時間」「体を動かす時間」を守るため、日々奮闘しながら15団体のサロンと3団体の子育てサロンが活動を再開しています。(※2)

今回、活動の中止を余儀なくされたことをきっかけに、改めて「仲間と集うこと」の大切さを実感した、という団体も多く、活動自粛期間中にもお手紙やお電話でお仲間と連絡を取り合ってくださった団体もありました。また、コロナ禍で外出を控えたことで体力が落ちた高齢者も多く、改めてあんすこからの声かけでサロンを紹介する機会も増えています。

※孤立とフレイル予防のためにボランティアで活動していただいているサロンには、活動補助金と活動保険やふれあいの家の運営に、皆様からご協力頂く「歳末たすけあい・地域支えあい募金」を使っています。

### (※1) 体操リーダー派遣中止を受け…

体操メニューに困っていたサロン代表者向けに、ホットヨガサロンLAVAからの申し出を受け、オンラインでの「座ってできるヨガ体操」の体験会を実施しました！

体操グループ以外からの参加や、「オンラインでの実施」に興味がある団体の参加もありました。

### (※2) 新たな連絡手段として…

ご持病がありサロンに参加することを躊躇する方でも、スマホでビデオ通話を使って繋がれたら…と思い、簡単にオンラインで繋がることのできるツールとして、LINEの使い方講座をサロン関係者向けに実施予定です。

## 4. 広報

コロナ禍でのフレイル予防や社協事業のお知らせ、頂いたご寄付のご報告等…様々なニュースを配信してきました！



### メールマガジン

メルマガ未購読の方へぜひ、右記QRコードの読み取りもしくは、下記アドレスへ空メールをお送りください。



t-se-shakyo@sg-m.jp

まちセン掲示板や、Facebookでのお知らせもしています♪

ホームページにて配信

「せたがや福祉団体情報サイト」で検索してみてください☆

## 5. 今、取り組んでいること

ぜひ、ご協力ください！

概ねハガキサイズであればどんな紙でもOKです。

お届け先の希望（個人宛はNG。高齢者、医療従事者、介護施設など）があれば裏に鉛筆でご記入の上、上祖師谷まちセン内ポストか烏山地域事務所までお持ち下さい！



3者（まちセン、あんすこ、社協事務局）での活動として「ハガキでつながるプロジェクト」を進めています。当初は外出自粛中の高齢者の方などへ、子どもたちからの励ましのお手紙を届ける為に行いました。これまでに 63 枚のご協力を得て配布を終えました。この冬には地区内の保育園や幼稚園、小学校のほか、社協のジュニアボランティアにもお声掛けを行います。

また、コロナ第3波で改めて**医療機関や介護施設などでお仕事されている方々へも**届けたいお手紙を受け取りましたら、**積極的にお届けします。**

## 6. いきいき講座のご報告



社協からPRとして、「いのちのバトン」とサロンの活動をご紹介しました！



あんしんすこやかセンター主催のいきいき講座で、感染対策をしながらウクレレとフラダンスを楽しむ会を実施したところ、地区内外（遠くからも！）から約 50 名の参加がありました！コロナ禍でいろんなイベントが中止になる中、やはり「**楽しめる**」「**集える**」**場を求めている人が沢山いる**ことを実感しました。（11/13 実施）



## 7. 子ども×地域の繋がりが

核家族が浸透するとともに、地域での近隣関係が希薄になってきた昨今、家庭内の事情が見えにくくなってきた問題から、家庭内で孤立する子どもや保護者が増え、地域での居場所の重要性が改めてうたわれています。2年前から地区社協の中でも、地域での子育てについて検討を続けてきました。

12月、コロナ禍での現状を聞くために、子育て支援の関係者から話を伺う機会がありましたが、「地域との連携を検討したいがコロナで進められず困っている」という声や、「子どもも保護者も地域の方々と関われるイベントもなく発散できないことで、小さな悩みが積みり始めている」との話が聞かれました。

安全対策をしながら、地域の方とも関われる機会が求められている現状が確認できました。

同時に地区でも…

地区内の小学校や保育園・幼稚園に、現状を問うアンケートを実施します。

若い世代も一緒に安心して暮らせるまち「上祖師谷」を目指します。

# 7. 歳末お見舞金のお渡し

例年、地域の皆様にご協力いただいた「歳末助けあい地域支えあい募金」を原資に、民生児童委員の皆様から年末に、「高齢者や障害者を自宅で介護されておられる方」や「経済的な支援が必要な方」へ『お見舞金』をお渡ししていました。

しかし、区全体で今年は前年の約 20%の募金しか集めることが出来ず、**介護者の皆様にお見舞金をお届けすることができません**でした（**経済的な支援が必要な方には優先してお渡しできることになり、事務局からお渡ししました**）。

ただ、コロナ禍でご自宅で介護されていらっしゃる方のご苦勞に、少しでも寄り添えればとの思いから、烏山地域ではご寄付頂きました不織布マスクにメッセージを添え、お届けすることにしました。1日でも早いコロナの終息を心から願うばかりです。

# 8. コロナ禍でのご寄付の報告

（上祖師谷地区での一例）

上祖師谷にお住いの方から沢山の手作りマスクのご寄付を頂き、サロンをお休みして会えない方にお届け頂いたり、生活にお困りの方などへお渡ししました！



粕谷にお住いの方から筆記用具の沢山の寄付を頂き、生活困窮者世帯への学習支援を行っている「せたぜみ」にお届けしました！



他にも、寄付金という形で支援を頂いた方もいらっしゃいます。皆様からのお気持ちを大切に、活用させていただきます。

粕谷にお住まいの方から、お米等の食品のご寄付を頂き、コロナ禍でもお弁当配布を続けている「子ども食堂」にお届けしました！

# 9. コロナ特例貸付報告

3月末まで申請受付延長しました！

R2年3月～、コロナの影響による休業や失業等により

生活資金でお悩みの方に対し、生活費の貸付や家賃助成などの支援があります。

【制度概要】

- ・緊急小口貸付（一時的に生活費が必要な方に 20 万円以内）【貸付】
- ・総合支援資金（生活再生のための生活費が必要な方に単身世帯 15 万円／2 人以上世帯 20 万円×3か月）【貸付】
- ・住宅確保給付金（収入や資産の状況に応じて家賃の一部を助成）【給付】

（9月2日現在）	緊急小口資金（20万円）	総合支援資金（3か月）	住宅確保給付
世田谷区	8,351 世帯	4,037 世帯	5,524 世帯

【編集後記】

今回、コロナでの特例貸付の窓口を通じ、日本語の読み書きが難しい外国人が同郷の知人の助けを借りて、ただでさえ記入が大変な貸付の申請書を記載したり、必要な情報を自分自身で得ることが難しい方には、民生児童委員さんや推進員さんが情報源になって下さったりなど、**日ごろから気にかけてあげることが出来る関係こそが、いざという時の生活やいのちを支えていること**を実感しました。なかなか会えないコロナ禍だからこそ、改めて人との繋がりを大切にする時間が大事だと気づかされた令和2年でした。